

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日
平成 28 年 3 月 29 日

事務事業名		やまと幼稚園運営事業				事業区分		担当	
政策体系		政策体系上の位置付け				新規/継続		事務事業No. 030104000107	
総合計画の施策名		0301 学校教育の充実				単独/補助		090133	
政策名		03 豊かな心と生きがいを育む教育・文化づくり				主要事業		対象外	
施策名		01 学校教育の充実				市長マニフェスト		対象外	
基本事業名		04 幼児教育の充実				未来PJ事業		対象外	
財務会計上の位置付け		一般会計				合併建設計画事業		対象外	
予算科目		会計	款	項	目	事業	細	事業期間	
法令根拠		01	10	04	01	04	00	単年度繰返し (年度~)	
		やまと幼稚園事業						期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入	

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要(事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
大和地区に在住する4~5歳児を土日・祝祭日を除く平日の8時15分~15時まで預かり幼児教育を実践している。具体的には健康・人間関係・環境・言語・表現の5つの領域について園児に学ばす。 幼稚園教育要領に基づき、幼児期に相応しい環境の中で遊びを通して自主性や創造性を育て小学校へ接続する。	園児の教育を幼稚園教育要領に基づき、教育課程の編制や授業週案を作成し、計画に沿った幼児教育を実施する。

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移								
手段	①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
		登園日数	日	193.00	193.00	193.00	193.00	193.00
		教育週数	週	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00
		教育時間	時間	1,196.00	1,196.00	1,196.00	1,196.00	1,196.00
				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
対象	②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
		就園児数	人	69.00	76.00	80.00	80.00	80.00
				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
意図	③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
		教育領域を身に付けた幼児の割合	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
		故障件数	件	0.00	0.00	8.00	8.00	8.00
		事故件数	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量(事業費)の推移			26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)	期間限定 総投入量
投入	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		使用料・手数料	千円	3,999	3,370	5,000	5,000	5,000
		その他	千円	0	0	0	0	0
		一般財源	千円	-3,999	-3,370	-5,000	-5,000	-5,000
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0	
量	人件費	正規職員従事人数	人	5.50人	5.50人	0.00人	0.00人	0.00人
		述べ業務時間	時間	9,600.00	9,600.00	0.00	0.00	0.00
		人件費計(B)	千円	27,850	27,850	0	0	0
	トータルコスト(A)+(B)	千円	27,850	27,850	0	0	0	

事業費の内訳	27年度事業費 実績(千円)			28年度事業費 予算(千円)		
		合計		0		合計

(4) 当該年度の実施内容		28年度の事業内容	29年度の事業内容	30年度の事業内容
※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する				
<ul style="list-style-type: none"> ・主要事業 ・市長マニフェスト ・未来PJ事業 ・合併建設計画事業 				

事務事業名	やまと幼稚園運営事業	事務事業No.	30104000107	所属課	まかへ幼稚園
-------	------------	---------	-------------	-----	--------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？

(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？

(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)	<input type="text"/>
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)	<input type="text"/>
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)	<input type="text"/>
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)	<input type="text"/>
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名	<input type="text"/>
	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)	<input type="text"/>
効率性		
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	<input type="text"/>

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																					
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 継続 → <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	(6) 事務事業優先度評価結果																					
	成果優先度評価結果																					
	コスト削減優先度評価結果																					

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>